

平成 29 年 4 月 22 日

合同プロジェクト代表 樋口 忠彦

日本児童英語教育学会・英語授業研究学会（関西支部）合同プロジェクト研究 最終年度発表会のご案内

新学年も始まり、先生方にとりましてはご多忙のことと存じます。

さて、日本児童英語教育学会・英語授業研究学会（関西支部）では、2020 年からの小学校英語の教科化に伴い、平成 26 年度より 3 年間にわたり、「小中連携、一貫の英語教育の推進」を研究課題として研究を進めてまいりました。

つきましては、当プロジェクトチームの研究の成果について、下記の要領で最終年度発表会を実施することになりました。ひとりでも多くの先生方にご参加いただき、我が国のこれからの小中連携、一貫の英語教育について意見交換ができれば嬉しく思います。

記

・日時 平成 29 年 5 月 20 日（土） 10 時 30 分～14 時 35 分

・場所 大阪商業大学 425 教室（4 号館 2 階）

総合司会 午前 加賀田哲也

午後 多田 玲子

・内容

1. はじめにー3 年間の研究経過（10：30～10：35）樋口忠彦（合同プロジェクト代表）

（以下、下線部は発表者）

2. 「小中高における学習到達目標（CAN-DO）作成の取り組みとその活用法」

（10：35～11：15）

泉恵美子（京都教育大学）、田邊義隆（近畿大学）、和田憲明（姫路大学）、
北野ゆき（守口市立さつき学園）、樫本洋子（大阪教育大学・非）、山崎寛己
（松原市立松原中学校）、前田哲宏（奈良工業高等専門学校）、高木浩志
（宝塚市立逆瀬台小学校）、森本敦子（帝塚山小学校）

3. 小学校・外国語活動「単元指導計画の作成法と生き生きとした授業展開を目指して
（中学年）」（11：15～11：55）

神原 勝（宝塚市教育委員会）、高田悦子（大阪商業大学・非）、北野ゆき
（守口市立さつき学園）、吹原顕子（大阪商業大学）、
足立 望（岐阜聖徳学園大学）、宮崎 慶子（近畿大学附属小学校）

4. Q & A (11 : 55～12 : 05)

< 昼 休 み >

5. 小学校・外国語科英語「45分授業と関連したモジュール授業を取り入れた単元指導計画と評価のあり方(高学年)」 (13 : 00～13 : 40)

中西浩一 (高槻市立北清水小学校)、山川拓 (京都教育大学附属桃山小学校)、多田玲子 (大阪教育大学・非)、北村友美子 (京都ノートルダム女子大学・非)、竹田里香 (姫路獨協大学他・非)、衣笠知子 (園田学園女子大学)

6. 「小中連携を踏まえた中学1年入門期における単元計画と指導例」

(13 : 40～14 : 20)

加賀田哲也 (大阪教育大学)、今西竜也 (京都教育大学附属京都小中学校)、箱崎雄子 (大阪教育大学)、横山 聖 (寝屋川市教育委員会)、熊上絵里 (大阪教育大学附属池田中学校)

7. Q & A (14 : 20～14 : 30)

8. おわりにー今後の予定 (14 : 30～14 : 35)

樋口忠彦

*なお、引き続き当会場で英語授業研究学会5月例会が開催されます。お時間がおありの方は、是非ご参加ください。

以上